

ポスター発表  
G会場(1F 多目的ホール)

ポスター発表(奇数): 12月10日(火) 17:30~18:30  
 ポスター発表(偶数): 12月11日(水) 17:30~18:30  
 貼付: 12月10日(火) 9:00~10:00 / 撤去: 12月12日(木) 15:45~16:30

演題番号	筆頭演者名	演題名
P-001	市河 萌	Vinblastineを用いたヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞の成熟化
P-002	赤沼 伸乙	ラット網膜色素上皮細胞におけるカチオン性薬物リソソーム隔離の特徴
P-003	橋本 征也	バイオアベイラビリティの個体差を考慮した母集団薬物動態解析の有用性評価(4)
P-004	上原 正太郎	ヒト肝キメラマウスによる抗アレルギー薬デスロラタジンのヒト特異的な3-水酸化体およびその抱合体の生成
P-005	斎藤 嘉朗	日本人における重篤副作用発症と関連する遺伝子マーカー
P-006	荒井 俊樹	非結合型薬物濃度に基づくCurcuminのin vitro BCRP阻害能評価
P-007	今井 峻司	排出トランスポーター阻害能評価時のタンパク濃度の重要性
P-008	山折 大	ヒトCYP2J2活性に対する降圧薬の阻害効果
P-009	岩佐 隆史	非臨床開発段階でのヒトPK予測 ~動物データに基づくヒト吸収速度(ka)の予測性能~
P-010	吉永 亮	連続採取による点眼投与後のウサギ房水中薬物動態評価
P-011	鈴木 敬	ラットにおける消化管breast cancer resistance protein(BCRP)選択的阻害薬としてのノボビオシンの有用性
P-012	辻澤 歩未	Proguanilからcycloguanilの生成に及ぼすesomeprazoleおよびvonoprazanの影響
P-013	大久保 健二郎	Esomeprazoleおよびvonoprazan併用による血中proguanil濃度上昇の生理学的薬物速度論モデル解析
P-014	田川 公造	薬物吸収評価のための消化管溶出性評価(その1):新規in vitro 3D胃排出・消化管薬物溶解評価システム構築
P-015	宇野 泰広	カニクイザルにおけるチトクロムP450制御に関与するマイクロRNAの解析
P-016	山中 洋幸	医薬品開発における非臨床薬物動態試験の現状に関するアンケート調査-2
P-017	林 あかね	医薬品との相互作用評価を見据えたポリフェノールの体内動態解析:肝クリアランスの解析およびPBPKモデルの構築
P-018	松本 涉吾	ヒト肝キメラマウスを用いた二種のスケールリング法並びに同ドナー肝細胞を用いたIVIVE法によるヒト代謝クリアランス予測性の比較
P-019	宮元 敬天	低体温モデルラットにおけるバンコマイシンの体内動態評価
P-020	宮内 優	シトクロムP450 3A4 とUDP-グルクロン酸転移酵素の機能的相互作用:共発現系を用いた評価の重要性
P-021	大橋 力也	P-gpの輸送能力を評価するための簡易in vitro P-gp基質アッセイおよびin silico予測モデルの開発
P-022	小島 崇路	A549細胞におけるメトレキサート誘発性上皮間葉転換とアポトーシスの関連解析
P-023	原 拓也	ヒト由来培養肺胞上皮細胞A549におけるメトレキサート誘発性上皮間葉転換に対するNrf2の影響解析
P-024	栗山 志織	肺における自然免疫応答とペプチドトランスポーター2および細胞内シグナル経路の関連解析
P-025	近藤 敬二	難溶性薬物イブuproフェン及びラロキシフェンの経口吸収挙動の解析と予測
P-026	村山 典恵	マーモセットグルクロン酸転移酵素(UGT) 1A分子種の機能解析
P-027	久保 義行	外側血液網膜関門を介したputrescine輸送特性の解明
P-028	廣瀬 賢治	IMS対応QToF によるDIAデータ取得およびMass-MetaSiteデータ解析をベースとした複雑な環状ペプチドのためのルーチン代謝物同定
P-029	稲垣 良亮	インターフェロンα受容体アゴニストによるCYP3A発現および活性への影響
P-030	難波 莉子	HepG2細胞における担体介在性nicotinamide取込の解析
P-031	浅野 聡志	小腸内の薬物の動きを正確に説明する新規動的モデルとその薬物相互作用解析への応用
P-032	西山 浩太郎	異なる排出トランスポーター評価系での阻害定数の比較と阻害剤の特性の影響
P-033	榭淵 泰宏	雄性CD-1マウスにおけるゲニステインによるアセトアミノフェン肝毒性防御のメカニズム
P-034	神村 秀隆	ヒト肝キメラマウスを用いた新規C <sub>ss</sub> -MRT <sub>po</sub> 法による経口投与後のPF-04937319及びその不均衡代謝物のヒト血漿中濃度プロファイルの予測
P-035	栄井 修平	大腸がん病態下における代謝酵素活性を考慮したカペンタビン生理学的モデルの構築
P-036	川島 弘之	確率分布を用いたヒトPK予測の提示
P-037	橋本 麻衣	健常ラット及び病態モデルラットにおけるB型肝炎ウイルスに対する候補薬である4'-CN-2'-deoxyguanosineの薬物動態学的評価

ポスター発表  
G会場(1F 多目的ホール)

ポスター発表(奇数): 12月10日(火) 17:30~18:30  
 ポスター発表(偶数): 12月11日(水) 17:30~18:30  
 貼付: 12月10日(火) 9:00~10:00 / 撤去: 12月12日(木) 15:45~16:30

演題番号	筆頭演者名	演題名
P-038	三宅 浩平	SLC19A3のピリドキシン輸送機能の種差
P-039	宮本 正芳	医薬品開発における酵素誘導評価の現状
P-040	黒沢 健	<i>Ex vivo</i> ヒト胎盤灌流試験で構築したヒト胎盤薬物動態モデルによる胎児のメトホルミン曝露予測
P-041	和泉 沙希	ヒト肝細胞を用いたデータに基づくCyclosporin AのPBPK modelの構築とOATP1B1の時間依存的阻害が薬物相互作用に与える影響
P-042	副島 呉竹	母集団薬物動態解析のメタアナリシスに基づく高齢者における肝クリアランス減少の定量的評価
P-043	前田 哲	CYP2C19遺伝子の野生型並びに変異型コモンマーカーセットを用いたヒト薬物動態パラメータの予測
P-044	青山 和誠	PXB-cellsにおけるaldehyde oxidase(AO)の代謝活性評価
P-045	濱田 輝基	PXBマウスを用いたdesloratadineの代謝物プロファイリング
P-046	手賀 悠真	ヒト血液脳関門に発現するH <sup>+</sup> /有機カチオン交換輸送体の基質認識性と化合物構造との関連
P-047	高橋 知里	CYP2C9*2遺伝的変異体とアンジオテンシンII受容体遮断薬ロサルタンの複合体における結晶構造解析
P-048	加藤 基浩	インビトロ薬効データから治療濃度の予測への経験的アプローチ
P-049	白柳 智弘	抗体工学的手法を用いたアバカビルによるHLA-B*57:01の構造変化の検出
P-050	丹羽 俊朗	CYP2D6による <i>p</i> -tyramine からdopamine生成反応における抗うつ薬の阻害活性及び活性化反応
P-051	田口 貴之	CYP3A4のmechanism-based inactivationによるDDI予測を改善するk <sub>deg</sub> の算出
P-052	木林 由佳	マウス栄養膜幹細胞3次元培養系における関門機能分子の発現誘導
P-053	鈴木 悦子	LC-MSに用いる疎水性ペプチド試料調製の回収率に影響する因子
P-054	嶋田 努	MSイメージングとフランツセルを用いたフェンタニル経皮吸収製剤の皮膚透過性の検討
P-055	Thanai Paxton	代謝物同定のためのサイクリックイオンモビリティ質量分析システムの有用性に関する調査
P-056	高 玉瑩	CpG-ODNによるフルクロキサシリン誘発性マウス肝障害の発症機序に関する検討
P-057	田尻 彩夏	肝臓における薬物トランスポーターOATP2B1発現量の個人差要因となるmicroRNAの解明
P-058	Aya Hasan	Effect of a tyrosine kinase inhibitor regorafenib on the expression of xenobiotic transporters in the liver: Possible association with accumulation of its active metabolite
P-059	笹原 克則	Artificial Intelligence (機械学習)を用いた化合物の代謝部位予測法の構築
P-060	油野 陽香	マウス肝再生能におけるリファンピシンの影響
P-061	柴田 昌和	抗結核薬デラマニドのラットにおける高組織分布特性は、肺外結核に対する有効性を示唆する
P-062	岩野 淳子	Cys導入抗体(軽鎖Q124C)を用いた抗体薬物複合体の体内動態改善
P-063	小川 哲郎	日本人と白人集団の薬物動態比較における、生理学的薬物動態モデリング & シミュレーションの有用性の検討
P-064	中村 俊	膀胱がんモデルラットを用いたFOLFIRINOX療法時の薬物動態パラメータに対するバイオマーカーの影響
P-065	橋爪 洋樹	NSAIDsのアシルCoA抱合を触媒するヒトacyl-CoA synthetase分子種の基質選択性
P-066	荒木 詩帆	フルオロウラシルベース化学療法における骨髄抑制のリスク比較と薬物動態パラメータとの関連性について
P-067	中山 哲	PBPKモデルを用いたラットおよびヒトのプロチレリンの脳移行性解析
P-068	宮崎 歌織	MDCK II細胞における脂溶性薬物の経細胞輸送に及ぼす膜結合型mucin; MUC1の影響
P-069	荒川 大	腸肝連結MPSモデルにおける肝代謝型薬物トリアゾラムの動態解析
P-070	廣田 豪	ヒストンアセチル化解析による高血糖のSGLT2遺伝子発現に及ぼす影響評価
P-071	根立 志帆	ラット精密切断腎スライスを用いたジクロフェナクアシルグルクロン酸抱合体の腎毒性評価
P-072	武藤 舞	ヒト CTSA 遺伝子多型解析と抗 HIV 薬テノホビルアラフェナミド代謝への影響評価
P-073	石井 明子	生体試料中薬物濃度分析法バリデーションに関する国際調和ガイドライン(ICH M10)案
P-074	初山 麻子	薬物代謝吸収試験用ヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞の開発

ポスター発表  
G会場(1F 多目的ホール)

ポスター発表(奇数): 12月10日(火) 17:30~18:30  
 ポスター発表(偶数): 12月11日(水) 17:30~18:30  
 貼付: 12月10日(火) 9:00~10:00 / 撤去: 12月12日(木) 15:45~16:30

演題番号	筆頭演者名	演題名
P-075	徳永 彩子	種々の腎障害モデルラットにおけるミダゾラムの体内動態評価
P-076	黒澤 キアム	クロマチンリモデリング因子BRD9はPXRを介した転写調節を正に制御する
P-077	田島 正教	皮膚透過性改善のための経皮プレガバリンゲル製剤の開発
P-078	高橋 正人	ヒトカルボキシルエステラーゼによって代謝活性化されるハロペリドールエステルプロドラッグの合成と評価
P-079	音頭 今日子	RNAメチル化はヒト肝臓におけるUGT2B7の発現を調節する
P-080	平吹 有香	胆汁うっ滞性肝障害ラットのバイオマーカーとしてのmicroRNA探索
P-081	薄田 健史	高感度なHLAトランスジェニックマウスを用いた特異体質薬物皮膚毒性モデルの構築
P-082	荒川 公一	Correlation法を応用した新規酵素誘導評価法
P-083	関根 秀一	Internal threshold of toxicological concern (iTTC)を用いた化粧品原料の全身毒性のリスク評価
P-084	出堀 泰之	ヒト脳毛細血管内皮細胞株、hCMEC/D3におけるメクロプラミドの輸送機構の解明
P-085	岡田 章	小児に対するBusulfanの初回投与時血中濃度情報を用いた至適投与設計の検討
P-086	阪上 倫行	腎移植患者におけるエベロリムスの母集団薬物動態解析
P-087	末水 洋志	ヒト肝キメラTK-NOGマウスから単離したヒト肝細胞の薬物代謝特性
P-088	河合 夏苗	薬物動態試験応用に向けた薬物トランスポーター欠損ヒトiPS細胞由来小腸上皮細胞及び肝細胞の作製
P-089	清水 万紀子	ヒト肝移植マウスを用いたフラビン含有酸素添加酵素を介する薬物相互作用
P-090	緒方 星陵	1匹のマウス脳からの高純度脳毛細血管単離法の確立
P-091	佐能 正剛	ヒトアルデヒド酸化酵素タンパク質の分解メカニズム
P-092	長崎 玲子	薬物吸収モデルとしてのヒトiPS由来小腸細胞の機能評価
P-093	間竹 勇	ENBT1の尿酸輸送機能: 肝臓における尿酸動態との関わり
P-094	平田 沙綾	非アルコール性脂肪肝疾患の進行に対する血漿中プロスタグランジンE2の影響
P-095	井上 允	ヒト多能性幹細胞由来腸オルガノイドにおける代謝機能
P-096	Chanyanuch Laprasert	Effects of active compounds from <i>Glycosmis parva</i> on activated macrophages
P-097	小倉 健一郎	Dihydropyrimidine dehydrogenaseヘテロ二量体発現系の構築
P-098	高橋 正樹	哺乳類発現系におけるMCT12によるクレアチン排出輸送の解析
P-099	寺坂 慎平	代謝活性と酵素発現量に基づくEGCG代謝経路の特定
P-100	村山 結香	ラット血液脳関門におけるparoxetine輸送特性
P-101	三浦 智徳	ラットおよびヒトの薬物動態パラメータ値推定に基づく食品成分の吸収と血中濃度予測
P-102	山崎 ちひろ	キメラマウス由来新鮮ヒト肝細胞PXB-cellsを用いた <i>in vitro</i> P450酵素誘導評価
P-103	Evita van de Steeg	I-SCREEN: an ex vivo human microbiome platform to study microbiome induced metabolism of drugs and their metabolites
P-104	山田 真起子	消化管CYP3Aを介する弱い薬物相互作用の生理学的薬物速度論モデルを用いたリスク評価
P-105	安部 賀央里	ラットの薬物代謝酵素阻害活性を予測する <i>in silico</i> アプローチの開発
P-106	田嶋 孝亮	単離網膜毛細血管におけるABCTランスポーターの機能評価法
P-107	Lianne J. Stevens	GUT ON-A-CHIP: tissue based human intestinal barrier model for studying host microbe-immune responses
P-108	原田 龍一	蛋白結合評価における実験方法の改良
P-109	山本 雄大	生体における薬物輸送特性評価のための内側血液網膜関門多細胞性スフェロイドモデルの確立
P-110	梶田 正敏	デキストロメトルファンPBPKモデルの最適化
P-111	Ning Ding	前臨床試験でのヒト細胞定量的PCR検出法におけるヒト特異的プライマー/プローブ確立

ポスター発表  
G会場(1F 多目的ホール)

ポスター発表(奇数): 12月10日(火) 17:30~18:30  
 ポスター発表(偶数): 12月11日(水) 17:30~18:30  
 貼付: 12月10日(火) 9:00~10:00 / 撤去: 12月12日(木) 15:45~16:30

演題番号	筆頭演者名	演題名
P-112	友田 有加菜	Dabigatranの尿細管分泌におけるMATEの関与
P-113	武井 慎也	FOLFIRINOX投与後の血液毒性に関するPK-TDモデル構築
P-114	松本 健	ゲムシタピンとゲムシタピン活性代謝物のトランスポーター及び代謝酵素を考慮した生理学的薬物速度論モデル
P-115	小川 勇	マトリゲルを用いないiPS細胞由来腸管オルガノイドの浮遊培養技術の開発
P-116	早崎 洸太郎	マウスにおいて血漿胆汁酸組成変化はフルクロキサシリン誘導性肝障害のリスク因子である
P-117	山下 凌平	マウス肝臓UDP-グルクロン酸転移酵素の包括的特性評価: Ugt1a1は、ミコフェノール酸抱合における主要分子種である。
P-118	吉友 葵	CYP3A4-CPR-HAC/Caco-2細胞を用いたP-glycoproteinの排出輸送活性とCYP3A4代謝活性の同時評価系の確立
P-119	岡 拓朗	アミオダロンの体内動態におけるCYP3A4/5の寄与に関する基礎的検討
P-120	矢野 健太郎	苦味物質はコレシストキニンの分泌を介してP-gpの細胞膜上局在および輸送機能を亢進させる
P-121	阿部 睦樹	CRISPR/Cas9法を用いたMDR1ノックアウトCaco-2細胞の樹立とその機能性の評価
P-122	小山 智志	連続反応および離散移動の交互計算に基づく生理学的消化管モデルの構築
P-123	原田 幸祐	細胞内グルタチオンの消費を指標としたハイスループット新規in vitro反応性代謝物形成リスク評価系の構築
P-124	保坂 卓臣	腎不全による肝薬物代謝酵素の発現低下メカニズムの解析
P-125	江崎 剛史	多階層データの統合モデリングによる薬物動態予測システムの構築: 膜透過性と溶解性を用いた吸収率の予測モデル
P-126	石田 誠一	ヒト肝星細胞を用いた肝線維化評価系構築のための基礎検討
P-127	竹内 僚太	CYP3A4及びOATP1B1/1B3に対する誘導能及び阻害能の評価
P-128	佐々木 崇光	化学物質によるシトクロムP450代謝活性増強作用のインビトロ評価
P-129	Johannes A. Sake	<i>In vitro</i> studies of MRP1 function in NCI-H441 cells using 6-bromo-methylpurine
P-130	柴田 侑裕	CYP阻害による薬物相互作用における複数分子種の関与の重要性
P-131	Anantha Ram Nookala	Determination of intrinsic clearance of low turnover drugs using H9rel hepatocyte co-cultures
P-132	串田 浩孝	抑肝散を経口投与したラットにおけるガイソジジンメチルエーテルの薬物動態の性差
P-133	藤澤 弘	リン脂質スクランブラーゼXKR9の活性化は薬物の細胞膜透過性を調節する
P-134	田中 雄也	母集団薬物動態解析結果のメタアナリシスによるカルバマゼピンの酵素誘導後におけるCYP3A4活性の個体間変動
P-135	本多 栞	カルボキシルエステラーゼとアリルアセタミドデアセチラーゼによる加水分解酵素活性におけるカニクイザル、マーモセットとヒトの種差
P-136	笹田 京佑	BCRPの <i>in vivo</i> での輸送機能評価に適用可能なBCRP生体内基質の網羅的探索
P-137	岩永 一範	ピペリジン骨格含有薬物の溶解性に及ぼす茶葉飲料の影響
P-138	森永 真理恵	BCRP細胞外領域に対する抗体作製を目指したBCRP発現系の最適化
P-139	三宅 健之	OCT2発現調節を担うイントロン中の遺伝子変異および転写因子の探索
P-140	成田 敦貴	ヒトiPS細胞由来肝細胞膜上へのNTCPの局在化の亢進
P-141	清水 久夫	Alu-qPCRを用いた動物組織中ヒト細胞定量のバイオアナリティカルアプローチ
P-142	松本 真一	非臨床動態試験における血液中ヒトT細胞の定量を可能とするフローサイトメトリーを用いた測定法の確立
P-143	保月 静香	複数種類のCYP分子種とP糖蛋白の寄与を考慮した <i>in vivo</i> 情報および <i>in vitro</i> 情報を統合した薬物相互作用の系統的予測
P-144	近藤 祐輔	健康成人におけるOAT1/OAT3内在性バイオマーカーの血漿中濃度時間曲線下面積および腎クリアランスにおけるプロベネシドの投与量依存性の評価
P-145	八幡 季子	創薬研究におけるメタボロミクスとキヌレニン代謝物測定法構築とその応用
P-146	Hyun-Kyung Lee	<i>In vitro</i> and <i>in vivo</i> pharmacokinetic comparison between dapagliflozin formulations containing different solid form
P-147	後藤 昭彦	Drug delivery system (DDS)技術を用いたantisense oligonucleotide (ASO)の薬物動態と標的mRNA切断効果の定量的モデル解析及びシミュレーション
P-148	美馬 伸治	ヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞(F-hiSIEC™)の機能解析: 薬物吸収予測モデルへの応用とアプリケーション開発

ポスター発表  
G会場(1F 多目的ホール)

ポスター発表(奇数): 12月10日(火) 17:30~18:30  
ポスター発表(偶数): 12月11日(水) 17:30~18:30  
貼付: 12月10日(火) 9:00~10:00 / 撤去: 12月12日(木) 15:45~16:30

演題 番号	筆頭演者名	演題名
P-149	研究動向調査WG	薬物動態に関する新規研究課題についての動向調査